

◎第5回支部会 11/2(水)18時 事例報告会(リモート)

事例「地域とのかかわりが薄く、サービス拒否する高齢者の権利擁護について」

事例提供 むつ市地域包括支援センターみちのく 藤井茜さん

11月に開催された2022社会福祉士東北・北海道研修大会で事例報告する藤井茜さんのリハーサルも兼ね、リモートで開催しました。サービスは拒否していても、長年関わり続けた支援者との信頼関係が出来ていたことが見えた事例でした。

初めてのリモート開催でしたが滞りなく進行し、今更ですが、今後の開催方法の選択肢が増えたと同時に、集合研修したいよね、という思いも確認し合いました。(納谷)



◎第6回支部会 11/20(日) むつ下北未来創生キャンパス祭 展示ブースの共同展示

青森県社会福祉士会・青森県介護福祉士会・青森県精神保健福祉士協会・むつ下北地区保護司会の4団体で活動紹介の展示をしました。展示のほか、むつ下北保護司会の「社会を明るくする運動」普及啓発用のティッシュやうちわを一緒に配ったり、今後の活動についても話し合うことが出来ました。法務省保護局のツイッターにも投稿されておりますので是非ご覧下さい。

更に、青森大学むつキャンパスともご縁が出来たので、保護司の皆様とともに、来年の7月には何か形にしたい!!と勝手に意気込んでいます。(納谷)



◎第7回支部会 11/23(水)青森県介護福祉士会と共催

介護の日公開講座・介護劇「嫁 vs 姑 絶対お前が盗ったんだ」じゅんちゃん一座

コロナ前は毎年行っていた青森県社会福祉士会下北支部との共催事業です。当日はスタッフ含め49名の参加で、認知症に関する基礎知識を学びました。ご来場されているのは高齢の方が多く、自分のこととして関心を持たれているようでした。来年度の共催もすでに決まっています。これから多職種・他職種にも声をかけ、介護と福祉の普及啓発の機会にしたい、と思っています。(納谷)

